

文化庁委託事業

ndjc : 若手映画作家育成プロジェクト2016

募集案内

—問い合わせ先—

ndjc2016事務局／担当 信澤、本間、中村、遠藤、洲崎

〒104-0045

東京都中央区築地4-1-1東劇ビル2F NPO法人映像産業振興機構（VIPO）内

TEL : 03-3543-7532 / FAX : 03-3543-7533

E-mail : ndjc@vipo.or.jp

HP : <http://www.vipo-ndjc.jp>

募集案内、提出書類様式については、ndjc公式サイトでダウンロードできます。

はじめに

このプロジェクトは、平成18年度から文化庁より委託を受け映像産業振興機構（VIPO）が実施しているもので優れた若手映画作家の発掘と育成を行い、本格的な映像制作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承するためのワークショップや、製作実地研修を実施しています。また同時に、新たな才能の発掘を目的とした作品発表の場を提供し、次代を担う長編映画作家を育成することにより日本映画の活性化を目指しています。

今年度のプロジェクトでは、課題撮影を中心としたワークショップを行ったあと、35mmフィルムによる製作実地研修を行うこととしています。

つきましては、今年度も、募集案内のとおり作家を募集いたしますので、ふるってご応募ください。ワークショップの参加人数は15名程度とし、その中から、提出物やワークショップでの成果などを勘案し、製作実地研修に進むことができる5作家を決定します。なお、それぞれの作家の決定にあたっては、有識者による選考委員会が審査を行います。

応募は、要件に沿った団体の推薦によることとなっておりますので、案内をご参照ください。

（募集案内の内容）

- I. プロジェクト参加希望者の皆さまへ
- II. 作家の推薦をおこなう団体の皆さまへ
- III. 申込書 様式①
様式②
様式③
様式④
様式⑤

I. プロジェクト参加希望者の皆さまへ

1. 実施概要

すでに相応の映像製作実績と評価を有する若手映画作家を対象としてワークショップを実施します。さらに、ワークショップ参加者の中から、短編映画の製作実地研修を行う作家を決定します。完成した作品に関しては、映画製作関係者等に対する上映会や一般向け劇場公開など発表の機会を提供します。

2. 応募資格

- (1) 原則として日本国籍を有する者又は日本の永住資格を有する者。
- (2) プロ・アマ不問。ただし、過去に商業用長編映画^{*}の監督経験がある者および監督予定の者は除く。
※判断に迷う場合は事前に事務局までお問い合わせください。
- (3) 過去に、当プロジェクトにおいて製作実地研修を行ったことのある者は除く。
※ワークショップまでの参加者については再応募可能。
- (4) 当プロジェクト参加者は、以下のいずれかに該当することとする。
 - ① 製作した映像作品等で評価を得た実績のある者（映画祭等での入選等）
 - ② 商業映像等、映像製作分野での優秀な実務実績のある者（助監督、CMディレクター等も可）
- (5) 育成対象は、作家個人とする。（グループでの応募は不可）
- (6) 応募は、団体等の推薦によるものとする。（推薦ができる団体等については、IIを参照）
- (7) 応募時に以下を提出できることとする。
 - ① 入選等の実績を証明するものやこれまでに製作した（(4)②に該当する者は、製作に携わった作品を含む）映像作品
 - ② 製作実地研修で製作したい作品の脚本
 - ・ 製作実地研修は、35mmフィルムで撮影を行う。
 - ・ 製作作品はストーリーのあるオリジナルの実写映画に限定し、上映時間はクレジット等全て含め25分以上30分以内とする。本事業の趣旨に鑑み、年齢等による鑑賞制限がかからず、広く発表できるものを前提とする。
 - ※特定の思想、宗教を勧奨、或いは誹謗中傷するものは不可。
 - ※既存の著作物の使用・引用は、自身が過去に制作したものを含めて不可。
 - ・ 脚本は、参加作家自身が執筆する。
 - ※但し、作家自身が創作の主体である場合に限り共同脚本も認める。
 - ・ 製作実地研修における指導の過程で、改訂が求められることに留意すること。
- (8) 学生または会社・団体等に所属する者は、ワークショップ及び製作実地研修の参加について、学校または会社・団体等の了解を得ていることを条件とする。

3. スケジュール（予定）

ワークショップ受講者発表	平成28年7月下旬～8月上旬
ワークショップ	平成28年8月中旬～8月下旬 ※決定次第公式HPにて発表
製作実地研修者決定	平成28年8月下旬
製作実地研修	平成28年8月下旬～平成29年1月
合評上映会	平成29年2月～3月

4. 応募書類の提出方法

応募書類は、推薦団体より提出いただきますので、提出にあたっては推薦団体の指示に従ってください。推薦団体をお願いしている提出方法は以下のとおりですので、ご参照ください。

(1) 提出場所

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2階
NPO 法人映像産業振興機構 (VIPO) 内 ndjc2016 事務局
TEL : 03-3543-7532 / FAX : 03-3543-7533

(2) 提出方法

推薦団体からの郵送又は持参によりご提出ください（メール、FAX での提出は不可）。

(送付の場合) 事務局で受け取りの書類は発行しませんので、荷物の行方が追跡できるサービスをご利用ください（宅配便荷物問い合わせサービス、郵便追跡サービス等）。

(持参の場合) 事前にお電話でご一報の上ご持参ください。

(3) 提出物

応募書類は、日本語で作成ください。日本語以外の書類がある場合、日本語訳を添付ください。

- ①様式①（本人作成）・・・1部
- ②様式②（本人作成）・・・1部
- ③様式③（本人作成）・・・1部
- ④様式④（推薦団体作成）・・・1部
- ⑤様式⑤（本人作成）・・・1部
- ⑥入選等の実績を証明するもの、これまでに製作した映像作品等・・・3部
(映像資料の場合は2点までとし、形式はDVDのみ可。DVDも各3部提出ください。)
- ⑦製作実地研修で製作したい作品の企画意図※400字以上 800字以内（本人作成）・・・3部
- ⑧製作実地研修で製作したい作品のプロット※1600字以上 2000字以内（本人作成）・・・3部
- ⑨製作実地研修で製作したい作品の脚本（本人作成）・・・3部

【脚本（30分）の目安】

- ・A4サイズを横に使用、20字×40行（縦書き）で15枚程度、20枚以内。
原稿用紙の場合は、200字詰めで60枚程度、80枚以内。
読みやすい字間・行間でプリントアウトすること。

※提出脚本は1本のみ

※今回の応募のために書き下ろした新作で未発表のもの

※脚本の冒頭に人物表を付けること

- ⑩ワークショップ及び製作実地研修への参加を了承する文書（学校または会社等作成）・・・1部
(学生または会社等に所属している者は、学校または会社等が参加を了解する旨を記した文書を提出ください。)

(4) 提出期限等

- ①推薦する作家の有無の連絡：平成28年6月20日（月）17：00まで
- ②応募書類の提出：平成28年6月24日（金）12：00まで【必着】

5. 備考

- (1) 当プロジェクトは、人材育成プロジェクトであり、参加者の作品の完成を保証するものではありません。
- (2) プロジェクトをとおして、いかなる報酬も支払われません。
- (3) 製作実地研修時の交通費は、規程の範囲内で支払われます。ワークショップ時の交通費は支払われません（実施場所への移動距離にかかわらず同様の取扱となります）。
- (4) ワークショップは全日程参加を必須とします。製作実地研修については、I. 3の期間中の全ての日を拘束するものではありませんが、事務局や制作団体の提示する日程に合わせてスケジュールを調整してもらうことになりますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 製作実地研修の参加にあたっては、指定した期限内に作品を完成させることとします。
- (6) 当プロジェクトにより製作した作品の著作権は当機構が有します。ただし、作家が独自に行う上映活動や続編・長編製作等のための利用を妨げるものではありません。
- (7) 完成作品、研修内容に関する情報について、当プロジェクトの趣旨にのっとり開示する場合があります。
- (8) 申込書等提出書類に記載された個人情報、審査にのみ使用しますが、ワークショップ及び製作実地研修参加作家の氏名、推薦団体名は公開しますので、あらかじめご了承ください。
- (9) 応募時の提出物については返却しませんので、あらかじめご了承ください。記載内容に関して照会することがありますので、必ず写しをとり、保管してください。なお、提出物は選考後事務局で責任をもって廃棄いたします。
- (10) プロジェクト参加作家の審査等は、事務局内に設置する有識者による選考委員会で公正に行われます。なお、審査基準・審査結果に関するお問い合わせには一切応じることはできません。
- (11) 応募にあたっては、I. 2. (6)にあるとおり団体等の推薦が必要ですので、推薦が可能な団体等について「II. 作家の推薦をおこなう団体の皆さまへ」を参照の上、自身とかかわりのある団体等に相談してください。
- (12) これまで推薦いただいた団体の一覧を添付しますのでご参照ください。それぞれ推薦当時の活動に基づき推薦のあったものですので、現段階でも同様の活動をしているとは限りません。また、必ず推薦をしてくださる団体として提示するものでもありません。推薦団体をさがす際の参考として活用ください。
- (13) 本年度既に文化庁（文部科学省）の別の事業より支援を受けている者は応募資格がありません（応募後にかかる支援が決定した場合は速やかに事務局へご連絡ください。）

Ⅱ. 作家の推薦をおこなう団体の皆さまへ

当プロジェクトは、文化庁、映像産業振興機構が行う人材育成の一環であり、また審査を公正に行う必要があるなどの観点から、応募にあたって以下に該当する団体からの推薦をお願いしています。初めて作家を推薦いただく場合には、以下に該当する団体であることを確認させていただきますので、書類提出の前に必ず事務局までご連絡ください。

1. 推薦団体の要件

映画・映像関連団体で、これまでの活動が、映画・映像振興において、十分な社会的実績があること。具体的には、以下のいずれかに該当するものとします。

- 活動を扱う記事が商業媒体に掲載された経験があること。(自己負担によるもの、関連媒体によるものを除く)
- 過去の活動において、文化庁をはじめとする公的団体の後援、支援等を得た実績があること。
- 広く公募、告知を行う活動の場合には、十分な応募者(学校の場合は、受験者)があったこと。
- イベントを実施するもの場合は、継続して3回以上の実施実績があること。
- 映画・映像関連会社・個人・個人等が会員となっている組織で、継続して会員サービスを行っていること。

※会社・個人から直接推薦することはできませんので、所属する統括団体等(日本映画製作者連盟、日本映画製作者協会等)を通して推薦くださいますようお願いいたします。

2. 推薦団体の皆さまへのお願い

- (1) 応募書類は、推薦団体よりご提出いただくこととしております。プロジェクト参加希望者から必要書類をとりまとめていただき、期限までに事務局にご提出下さい。また、円滑に手続きを進めるために、作家の推薦を行う場合は、書類提出に先行して、その旨を期限までにご連絡ください。
- (2) 応募書類をご提出いただいたあと、製作実地研修参加作家の決定までは、事務局からの連絡は、原則として作家ではなく推薦団体の皆さまに差し上げます。事務局からの連絡事項について、推薦した作家へのご連絡をお願いいたします。
- (3) 申込書等提出書類に記載された個人情報、審査にのみ使用しますが、ワークショップ及び製作実地研修参加作家の氏名、推薦団体名は公開しますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 応募時の提出物については返却しませんので、あらかじめご了承ください。記載内容に関して照会することがありますので、必ず写しをとり、保管してください。なお、提出物は選考後事務局で責任をもって廃棄いたします。
- (5) プロジェクト参加作家の審査等は、事務局内に設置する選考委員会で公正に行われるものとします。なお、審査基準・審査結果に関するお問い合わせには一切応じることはできません。

3. 応募書類の提出方法

(1) 提出場所

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2階

NP0 法人映像産業振興機構 (VIP0) 内 ndjc2016 事務局

TEL : 03-3543-7532 / FAX : 03-3543-7533

(2) 提出方法

推薦団体から郵送又は持参ください(メール、FAXでの提出は不可)。

(送付の場合) 事務局で受け取りの書類は発行しませんので、荷物の行方が追跡できるサービスをご利用ください(宅配便荷物問い合わせサービス、郵便追跡サービス等)。

(持参の場合) 事前にお電話でご一報の上ご持参ください。

(3) 提出物

応募書類は、日本語で作成ください。日本語以外の書類については、日本語訳を添付ください。

①様式①(本人作成) 1部

②様式②(本人作成) 1部

③様式③(本人作成) 1部

④様式④(推薦団体作成) . . . 1部

⑤様式⑤(本人作成) 1部

⑥入選等の実績を証明するもの、これまでに製作した映像作品等 . . . 3部

(映像資料の場合は2点までとし、形式はDVDのみ可。DVDも各3部提出ください。)

⑦製作実地研修で製作したい作品の企画意図 ※400字以上800字以内(本人作成) 3部

⑧製作実地研修で製作したい作品のプロット ※1600字以上2000字以内(本人作成) 3部

⑨製作実地研修で製作したい作品の脚本(本人作成) 3部

【脚本(30分)の目安】

・A4サイズを横に使用、20字×40行(縦書き)で15枚程度、20枚以内。

原稿用紙の場合は、200字詰め60枚程度、80枚以内。

読みやすい字間・行間でプリントアウトすること。

※提出脚本は1本のみ

※今回の応募のために書き下ろした新作で未発表のもの

※脚本の冒頭に人物表を付けること

⑩ワークショップ及び製作実地研修への参加を了承する文書(学校または会社等作成) 1部

(学生または会社等に所属している者は、学校または会社等が参加を了解する旨を記した文書を提出ください。)

(4) 提出期限等

①推薦する作家の有無の連絡 : 平成28年6月20日(月) 17:00まで

②応募書類の提出 : 平成28年6月24日(金) 12:00まで【必着】

4. その他

製作実地研修は、事務局が指定する制作団体を通じ実施します。制作団体には、作品プロデュースに関し適切な業務分担・指導を実施し、参加作家との連絡・協議、事務局との必要業務に対応する人的・金銭的余裕を有する団体を充てるものとします。